

バージョン: 3.0

発刊日: 13<sup>th</sup> 11 月 2020最初の発行日: 10<sup>th</sup> 5 月 2017

www.vishaypg.com

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

## セクション 1: 化学品及び会社情報

ラベルに使用される製品の識別子

製品名

RTC-2 Epoxy Part B

その他の名称

(一つも、何も、誰も) ない / (一つも、何も、誰も) ない

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

ガルバニックおよび電気メッキ製品を含む金属表面処理製品

使用制限

知られていない。

製品安全データシートの供給者情報

サプライヤーの詳細

VISHAY MEASUREMENTS GROUP UK LTD

サプライヤーの住所

Stroudley Road  
Basingstoke  
Hampshire  
RG24 8FW

英国

電話

+44 (0) 1256 462131

ファックス

+44 (0) 1256 471441

電子メール (専門知識のある人員)

[mm.uk@vpgsensors.com](mailto:mm.uk@vpgsensors.com)

緊急時の連絡先

緊急電話番号

(00-1) 703-527-3887

CHEMTREC

## セクション 2: 危険有害性の識別

危険有害性の概要

製品の取り扱い:

ストロー 黄色 液体の。刺激臭。発火性ではない。重篤な皮膚の葉傷及び眼の損傷。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ、嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。長期継続的影響によって水生生物に有害。蒸気を吸い込まない。保護手袋/保護服/眼の保護具/顔面保護具/聴覚保護具を着用する。飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに毒物センター/医師に連絡する。環境への放出を避けること。地方自治体、都道府県、または国の法律に従って内容物を廃棄する。

物質又は混合物の分類

以下に準拠: JIS Z 7252: 2019

物理的な危険

分類されていない。

健康への危害

Skin Corr. 1; H314

バージョン: 3.0

発刊日: 13<sup>th</sup> 11 月 2020

最初の発行日: 10<sup>th</sup> 5 月 2017

www.vishaypg.com

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

環境に対する有害性	Skin Sens. 1; H317 Eye Dam. 1; H318 Aquatic Chronic 3; H412
ラベル要素 危険性を表す絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H314: 重篤な皮膚の蒸傷及び眼の損傷。 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。
注意書き 予防	P260: 蒸気を吸い込まない。 P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 P264: 取扱い後は、手および曝露した皮膚をよく洗う。 P272: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273: 環境への放出を避けること。
応答	P301+P330+P331: 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353: 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P333+P313: 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合; 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P304+P340: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P310: 直ちに毒物センター/医師に連絡する。 P405: 施錠して保管すること。 P501: 地方自治体、都道府県、または国の法律に従って内容物を廃棄する。
保管 廃棄	
重要な危険有害性	知られていない。

### セクション 3: 組成/成分の情報

単一製品 - 非該当

バージョン: 3.0

発刊日: 13<sup>th</sup> 11 月 2020最初の発行日: 10<sup>th</sup> 5 月 2017

www.vishaypg.com

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

## 混合物

GHS 分類 JIS Z 7252: 2019

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	化審法 官報公示番号 <sup>^</sup>	危険有害性分類
Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer	< 100	68611-50-7	-	水生環境慢性有毒性 3; H412
Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)	< 18	90-72-2	3-714 / 3-762 / 3-776	Acute Tox. 4; H302 Acute Tox. 4; H312 Skin Corr. 1; H314 Skin Sens. 1; H317 Eye Dam. 1; H318
Bis(dimethylaminomethyl)phenol	< 3	71074-89-0	3-2868	Acute Tox. 4; H302 Acute Tox. 4; H312 Skin Corr. 1B; H314 Eye Dam. 1; H318 STOT SE 3; H335

H フレ<Y (危険有害性情報)の全文については、セクション 16 をご参照ください。<sup>^</sup>化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律  
当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

## セクション 4: 応急処置



## 応急措置

## 吸入

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸が止まった場合は、人工呼吸を行う。口対口の蘇生は行わない。呼吸が困難な場合は、資格のある担当者が酸素を投与する必要がある。気分が悪い場合は、中毒センター/医師に連絡する。

## 皮膚接触

皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。直ちに毒物センター/医師に連絡する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。刺激 (発赤、発疹、水疱) があらわれた場合、医師の手当てを受けること。

## 目との接触

眼に入った場合: まぶたを離して、大量の水で少なくとも 15 分間目を洗い流す。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに毒物センター/医師に連絡する。医師の診察を受けるまで洗浄を続ける。眼の刺激が進行または持続する場合は、医師の診察を受ける。

## 摂取

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに毒物センター/医師に連絡する。意識を失った人に、絶対に口から何も与えない。嘔吐が自然に発生した場合には、肺への吸引を防ぐために頭を腰よりも下に保つこと。吸引の疑いがある場合は直ちに治療を受けてください。

## 最も重要な兆候及び症状、予想される急性症状及び遅発性症状

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

## 医師に対する特別な注意事項

症状に応じて処置すること。

皮膚に付着した場合: 患部を滅菌包帯または清潔な布で覆い、移送して治療を受けてください。油脂あるいは軟膏を塗らないでください。

眼に入った場合: できれば診察を受けて眼科医に相談する。

## セクション 5: 消防対策

### 消火剤

適切な消火剤

周囲の火災に応じて。適切な消火剤: アルコール耐性の泡, 石灰石の粉末, 乾いた化学薬品, 砂または二酸化炭素。

使ってはならない消火剤

ウォータージェットを使用しない。直接水を噴射すると火災が広がる可能性があります。

### 火災時の特有な危険有害性

火災により分解し、有毒なフュームを放出するおそれがある。一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物 および アンモニア。

### 消防士のための特別な保護具と注意事項

消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。フュームを吸入してはならない。火災の場合、容器に水を噴霧して冷却する。水路や下水道への流出を避ける。

## セクション 6: 偶発的放出の測定

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

適切な換気を確保する。安全に対処できるならば着火源を除去すること。指定された個人用保護具を使用すること。セクションを参照: 8. 蒸気を吸い込まない。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

### 環境保護の対策・手段

環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化方法・機材

流出物を砂、土、または任意の適切な吸着剤に吸着させる。容器に移して廃棄する。区域を換気し、物質の回収が終わったら漏洩場所を洗浄してください。この材料とその容器を有害廃棄物として処分します。

## セクション 7: 取扱い及び保管

### 安全取扱い注意事項

皮膚、眼および衣類に触れないようにする。蒸気を吸い込まない。加熱された製品の煙/蒸気を吸い込まない。適切な換気を確保する。指定された個人用保護具を使用すること。セクションを参照: 8. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。

### 混触危険物質情報を含む安全な保管条件

容器をしっかりと閉じ、涼しく、換気の良い場所に保管しておく。

### 貯蔵温度

推奨: 施錠して保管すること。

### 混触危険物質

### 環境

普通の状態では安定。

から遠ざけておく: 酸化剤, 次亜塩素酸ナトリウム および 次亜塩素酸カルシウム, 有機酸 および 無機酸

## セクション 8: 曝露防止/個人用保護具

### 職業曝露限度

確立されていない。

### 生物学的曝露指数

確立されていない。

### 適切な工学的制御

適切な換気を確保する。または適切な封じ込め方法を使用する。眼の洗浄システムと安全シャワーが作業場所の近くにあることを保証する。

### 個人用保護具などの個別の保護対策

化学物質の取り扱いに関する一般的な衛生対策が適用される。皮膚、眼および衣類に触れないようにする。蒸気を吸い込まない。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。作業着は分けて保管すること。汚染された衣服は徹底的に洗浄する必要がある。作業場所では飲食、喫煙を行ってはならない。

保護衣は、扱う有害物質の濃度と量に応じて、作業場所専用を選択する必要があります。保護服の化学物質に対する耐性は、それぞれの供給業者に確認する必要があります。

## 眼/顔面保護



液体の飛沫から保護するため保護めがねを着用すること。側面保護 (EN166) 付きの眼の保護具を着用する。推奨: ぴったりフィットする安全ゴーグル。

## 皮膚保護



**手の防護:** 不浸透性の手袋を着用する (EN374)。浸透による問題を避けるために、手袋は定期的に交換しなければならない。使用する手袋の種類は、作業活動と期間、および取り扱う材料の濃度/量に基づいて選択する必要がある。推奨: ネオプレン, 天然ゴム または ニトリルゴム EN 374に準拠した480分以上の浸透時間に対応する、保護指数6。

**体の保護:** 長靴、白衣、前掛けまたはつなぎ服を含む不浸透性の防護衣を適宜着用して、皮膚に接触しないようにしてください。

## 呼吸保護具



呼吸用保護具を着用すること。オープンシステム: 適切な呼吸用保護具を着用する。

## 特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項

予期されていない

## セクション 9: 物理的および化学的特性

## 物理的及び化学的特性に関する情報

外観	ストロー 黄色 液体の
臭い	刺激臭
臭いの閾値	利用不可
pH (値)	確立されていない。
沸点また初留沸点及び沸騰範囲 (°C)	確立されていない。
沸点、初留点及び沸騰範囲 (°C)	非該当
引火点 (°C)	93.3°C
酸化速度	不明
引火性 (固体、気体)	非該当 - 液体の。
可燃性限界または爆発限界の上限/下限	非該当
蒸気圧 (mm Hg)	非該当
蒸気密度 (Air = 1)	非該当
比重	0.97 (H <sub>2</sub> O=1)
可溶性	< 20% (水)
分配係数 (n-オクタノール/水)	利用不可
自動発火点 (°C)	利用不可
分解温度 (°C)	利用不可
粘度 (mPa. s)	利用不可

## 追加特性

爆発特性	爆発しない
酸化性	発火作用 (酸化性) なし。
密度	0.97 g/cm <sup>3</sup>
揮発性有機化合物の含有量	利用不可

## セクション 10: 安定性及び反応性

反応性	普通の状態に安定。
安定性	普通の状態に安定。
危険有害反応可能性	酸化剤と激しく反応して爆発の危険を引き起こす可能性がある。

**避けるべき条件****混触危険物質**

熱、発火源および酸化剤との接触を避ける。

から遠ざけておく: 酸化剤, 次亜塩素酸ナトリウム および 次亜塩素酸カルシウム, 有機酸 および 無機酸

**危険有害な分解生成物**

火災により分解し、有毒なフュームを放出するおそれがある。一酸化炭素、二酸化炭素, 窒素酸化物 および アンモニア。

**セクション 11: 有害性情報****毒性的影響に対する情報****急性毒性 - 経口**

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

**急性毒性 - 経皮**

急性毒性推定混合物計算: 推測された LC50 &gt; 2000 mg/kg KW/日。

**急性毒性 - 吸入**

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

急性毒性推定混合物計算: 推測された LC50 &gt; 2000 mg/kg KW/日。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

急性毒性推定混合物計算: 推測された LC50 &gt; 20.0 mg/L。

**皮膚腐食性・刺激性**

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

Skin Corr 1; H314: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。

Bis(dimethylaminomethyl)phenol

Skin Corr 1; H314: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。

NITE GHS 分類. ウサギの皮膚に対して腐食性がある (OECD 404)

Skin Corr 1B; H314: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。

**深刻な眼の損傷/刺激**

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

EU の分類および表示目録, ≥ 400 通知者

Bis(dimethylaminomethyl)phenol

Eye Dam. 1; H318: 重篤な眼の損傷。

Eye Dam. 1; H318: 重篤な眼の損傷. NITE GHS 分類.

目に対して腐食性がある。(ウサギ) (名前のない出版物, 1975)

Eye Dam. 1; H318: 重篤な眼の損傷。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性**

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

EU の分類および表示目録, ≥ 300 通知者

Skin Sens. 1; H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

Skin Sens. 1; H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

**生殖細胞変異原性****発がん性****生殖毒性****STOT—一回曝露****STOT—反復曝露****吸引性呼吸器有害性**

ヒトパッチテストの陽性データ (Kanerva et al, 196)

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

**その他の指示**

知られていない。

**セクション 12: 生態学的情報****毒性**

Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer

Aquatic Chronic 3; H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。

推測された 混合物 LC50: &gt;10 - ≤100 mg/L (魚)

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

Aquatic Chronic 3; H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害。

Bis(dimethylaminomethyl)phenol

EU の分類および表示目録, ≥ 120 通知者

分類されていない。

**残留性及び分解性**

Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer

混合物全体としてのデータはありません。一部の成分は、生分解性が低い。

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

データなし

Bis(dimethylaminomethyl)phenol

容易には生分解されない。(OECD 301D)

データなし

**生物濃縮性**

Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer

混合物全体としてのデータはありません。本製品は生体内蓄積の可能性が低いと推定されている

Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)

データなし

データなし

バージョン: 3.0

発刊日: 13<sup>th</sup> 11 月 2020最初の発行日: 10<sup>th</sup> 5 月 2017

www.vishaypg.com

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

Bis(dimethylaminomethyl)phenol <b>土壤中の移動性</b>	データなし 混合物全体としてのデータはありません。 本製品は土壤中の移動性が低いと推定されている。
Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)	データなし この物質は土壤中の移動性が中程度であると予測されている。 Koc: 20.98 L/kg, (Q)SAR (名前のない出版物, 2010).
Bis(dimethylaminomethyl)phenol <b>オヤ洵 w に対する有害な影響</b>	データなし
Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl)	本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。
Bis(dimethylaminomethyl)phenol <b>その他の有害な影響</b>	本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 知られていない。

**セクション 13: 廃棄上の注意**

<b>廃棄物処理方法</b>	この材料とその容器を有害廃棄物として処分します。 法律に従い、前処理後にしかるべき危険廃棄物焼却施設に送ること。
<b>その他のデータ</b>	本物質の容器が空の場合、製品の残留物が残っていると有害であることがあります。 パッケージがすべて安全に廃棄されていることを確認する。

**セクション 14: 輸送に関する情報**

	<b>ADR/RID</b>	<b>IMDG</b>	<b>IATA/ICAO</b>
<b>国連番号</b>	UN 2735	UN 2735	UN 2735
<b>国連輸送名</b>	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S (Tris-2,4,6- (Dimethylaminomethyl))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S (Tris-2,4,6- (Dimethylaminomethyl))	AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N.O.S (Tris-2,4,6- (Dimethylaminomethyl))
<b>輸送における危険有害性クラス</b>	8	8	8
<b>包装等級</b>	III	III	III
<b>海洋汚染物質</b>	海洋汚染物質として分類されていない。		
<b>使用者向けの特別な予防処置</b>	セクションを参照: 2		
<b>MARPOL 条約附属書 II 及び IBC コードによる積み</b>	非該当		
<b>輸送</b>			
<b>その他のデータ</b>	.		
<b>数量限定</b>	5 L		
<b>微量危険物</b>	E1		
<b>トンネル制限コード</b>	3 (E)		

**セクション 15: 規制情報****物質又は混合物に対する安全、保健及び環境に関する規定/法規****労働安全衛生法 (ISHA)**

<b>表示対象物</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>通知対象物</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>有機溶剤</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>作業環境負荷基準の管理濃度</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>毒物及び劇物取締法</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません
<b>化学物質排出把握管理促進法 (PRTR)</b>	すべての化学物質が記載されているわけではありません

バージョン: 3.0

発刊日: 13<sup>th</sup> 11 月 2020最初の発行日: 10<sup>th</sup> 5 月 2017

www.vishaypg.com

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

## セクション 16: その他の指示

以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 1 – 16. 物質/混合物の分類の更新. 更新されたバージョンと日付. 新しいフォ<}ットが発行されました. すべてのセクションが更新され、新しい情報が追加されました. 注意垂 SDS を確認してください.

**参照:** 既存の安全データシート (SDS). NITE 化学物質総合情報提供システム. EU (欧州連合) 調和された分類 Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl) (CAS 番号 90-72-2). 以下に対する既存の ECHA 登録: Tris-2,4,6-(Dimethylaminomethyl) (CAS 番号 90-72-2), および 以下の分類・表示インベントリ Liquid Diethoxymethane Polysulfide Polymer (CAS 番号 68611-50-7) および Bis(dimethylaminomethyl)phenol (CAS 番号 71074-89-0).

### 参考文献:

1. Kanerva L, Estlander T, Jolanki R. 1996. Occupational allergic contact dermatitis caused by 2,4,6-tris-(dimethylaminomethyl)phenol, and review of sensitizing epoxy resin hardeners. Int J Dermatol. Dec;35(12):852-6.

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252 : 2019 および JIS Z 7253 : 2019 に従って編集されています。

物質又は混合物の分類 以下に準拠 JIS Z 7252:2019	分類方法
Skin Corr 1; H314	しきい値の計算
Skin Sens. 1; H317	しきい値の計算
Eye Dam. 1; H318	しきい値の計算
Aquatic Chronic 3; H412	積算

### 注釈

ADR/RID	ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定 / RID: 危険物の国際鉄道輸送に関する規制
CAS	CAS: ケミカルアブストラクトサービス
EC	EC: 欧州共同体
EU	欧州連合
IATA	IATA: 国際航空運送協会
ICAO/IATA	ICAO: 国際民間航空機関 / IATA: 国際航空運送協会
IMDG	IMDG: 国際海事危険物
LC50	当該動物の 50% が死亡する致死濃度
LD50	当該動物の 50% が死亡する致死量
OECD	経済協力開発機構
UN	国連

### 危険有害性分類 / 分類コード:

Acute Tox. 4; 急性毒性, カテゴリー 4  
 Acute Tox. 4; 急性毒性, カテゴリー 4  
 Skin Corr. 1/1B; 皮膚腐食性・刺激性, カテゴリー 1/1B  
 Skin Sens. 1; 皮膚感作, カテゴリー 1  
 Eye Dam. 1; 眼の損傷, カテゴリー 1  
 STOT SE 3; 特定標的臓器毒性 – 一回曝露, カテゴリー 3  
 Aquatic Chronic 3; 自然水系を汚染する, 慢性, カテゴリー 3

### 危険有害性情報

H302: 飲み込むと有害.  
 H312: 皮膚に接触すると有害.  
 H314: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.  
 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.  
 H318: 重篤な眼の損傷.  
 H335: 呼吸器への刺激のおそれ.  
 H412: 長期継続的影響によって水生生物に有害.

トレーニングのアドバイス: 関連する作業手順と潜在的な曝露の程度を考慮する必要がある。それらにより、一層高いレベルの保護が必要かどうか判断される可能性がある。

### 免責事項

記載の情報もしくは他の方法で提供された情報は最善の知見に基づき、誠意を持って提供しております。使用者は、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じ、適切なる措置をお取り願います。Vishay Precision Group はいかなる用途に対しても製品の適合性に関して保証するものではありません。法による場合を除き、暗黙の保証や条件（法的なあるいはそうでない）はございません。Vishay Precision Group は、この情報に起因する損失または損害の責任を負うものではありません（欠陥製品が原因で死亡もしくは負傷し、そのことが証明された場合を除き）。特許、著作権および意匠のもと自由な使用权があるということではありません。





## Disclaimer

ALL PRODUCTS, PRODUCT SPECIFICATIONS AND DATA ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

Vishay Precision Group, Inc., its affiliates, agents, and employees, and all persons acting on its or their behalf (collectively, "VPG"), disclaim any and all liability for any errors, inaccuracies or incompleteness contained herein or in any other disclosure relating to any product.

The product specifications do not expand or otherwise modify VPG's terms and conditions of purchase, including but not limited to, the warranty expressed therein.

VPG makes no warranty, representation or guarantee other than as set forth in the terms and conditions of purchase. **To the maximum extent permitted by applicable law, VPG disclaims (i) any and all liability arising out of the application or use of any product, (ii) any and all liability, including without limitation special, consequential or incidental damages, and (iii) any and all implied warranties, including warranties of fitness for particular purpose, non-infringement and merchantability.**

Information provided in datasheets and/or specifications may vary from actual results in different applications and performance may vary over time. Statements regarding the suitability of products for certain types of applications are based on VPG's knowledge of typical requirements that are often placed on VPG products. It is the customer's responsibility to validate that a particular product with the properties described in the product specification is suitable for use in a particular application. You should ensure you have the current version of the relevant information by contacting VPG prior to performing installation or use of the product, such as on our website at [vpgsensors.com](http://vpgsensors.com).

No license, express, implied, or otherwise, to any intellectual property rights is granted by this document, or by any conduct of VPG.

The products shown herein are not designed for use in life-saving or life-sustaining applications unless otherwise expressly indicated. Customers using or selling VPG products not expressly indicated for use in such applications do so entirely at their own risk and agree to fully indemnify VPG for any damages arising or resulting from such use or sale. Please contact authorized VPG personnel to obtain written terms and conditions regarding products designed for such applications.

Product names and markings noted herein may be trademarks of their respective owners.

Copyright Vishay Precision Group, Inc., 2014. All rights reserved.